

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 15日

事業所名 Ambiデイ教室(仙北教室)

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	6	1	・利用人数により狭く感じることがあるため仕切りなどを使用してスペースを確保している(2) ・児童の様子によって適切な空間となるよう建物内で工夫をしている。	限られたスペースだが、その中で安全安心を保ち、楽しく過ごせるよう工夫している。備品の使用や家具類の配置変更など、可能な方法でより快適な空間となるよう工夫と改善に努める。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	0	・配置基準は満たしているが、送迎時間が重なる利用者に対する職員の人数が適切でない場合がある(2)	お子様方の状態の共有、職員間の連携体制を整え対応している。送迎中のお子様と事業所で活動中のお子様双方の安全を確保するため、今後も体制し状況に応じて改善に努める。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	3	4	・階段が多いため配慮が必要な利用者には1階を使用したり職員が1人ついたり対応を工夫している(2)	物理的にバリアフリー化できない構造であるため、左記の対応となっている。継続した対応と状況に応じて新たな方法を検討する。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	0	・定期的な会議を行っている ・個人差がある。	日々のミーティング、支援会議を通し支援課題や支援方法を検討している。「チーム支援」となるよう具体的な支援方法のみならず支援方針の共通認識を図る。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・業務改善につなげている。 ・事業所としては把握できていると思うが職員が共通認識できていないところもあり課題である	頂いたご意見を業務改善につなげている。事業所内での調査結果(保護者意向)のを再度共有し確認していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		ホームページ上で公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2		第三者委員会を設置していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	・不定期ではある。時間確保の難しさを感じる。	義務化研修以外、講師招聘、時間確保が課題となり不定期の実施となっている。職員の資質向上のための研修は必要と考えており機会を捉え積極的に参加、実施していきたい。
適切 な 支 援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・多様な視点から確認できていると感じる。	保護者様、お子様、ご家庭のみならず地域社会を含め広くアセスメントしご要望や課題を支援計画に反映することができるよう努めている。ご家庭との連携が不可欠であるため、今後も丁寧かつ細やかな対応に努めていく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	1		継続して活用していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0		チームで立案し、また活動領域が偏らないよう分担している。職員同士アイデアを出し合うことで視野も広がりスキルアップにつながっている。継続して実施していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・固定化しないようプログラム内容を記録している。 ・アイデアを出し合いプログラムを提案、改善している。 ・プログラム実施にあたりねらいを設定、振り返りを行っている(PDCA)	プログラムに対するPDCAは重要と考えている。今後も継続して工夫していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	・様々な活動ができるよう記録している。	時間や季節、学期(学校行事、心理面の安定期・不安定期など)を勘案しながら設定している。今後もきめ細やかに設定するよう設定し支援を実施していく。

	チェック項目	はい			どちらとも いえない			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ		
の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0				お子様の状態、課題に即しそれぞれの活動が効果的に行われるよう、情報共有を丁寧に行い、計画に反映させるよう努めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0		・毎日朝礼を実施し情報共有とその日の支援の確認を行っている。		左記の通り朝礼での情報共有と支援の確認を継続していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0		・各利用者の担当職員が詳細を記している。主要事項は終礼で共有している。 ・日ごろから些細なことでも共有している。		毎日の記録、些細な共有が支援につながると考えている。今後も継続するとともに、必要に応じてその内容を修正する。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0				同上。日々の記録を支援のPDCA、モニタリング、支援計画作成につなげるよう努めている。今後も検証を怠らず、改善に努めていく。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0				コロナ禍が明け定期的な面談を再開した。必要に応じて時期を早めるなど、柔軟に対応していく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	2	0				お子様の状態、要望等に即し必要な活動がバランスよく組み込まれるよう努めている。5領域全てを含めた活動となるよう再度検討していく。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0				児童発達支援管理者が出席している。会議の内容、状況に応じ適任者が参加していく。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0				事業所、保護者さまを通した行事予定などの情報共有、学校送迎時の教職員との連絡調整を行っている。送迎時はその日のお子様の支援に直接関わる事項も多く、今後も丁寧な対応に努めていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	4		・受け入れていない。		受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5	1		・わからない ・保護者、事業所との情報共有を行い可能かつ必要な範囲で共有している。		個別の様々なご事情から情報が限られる場合もあるが情報提供、相互理解に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	1		・わからない		該当のお子様がいる場合、必要に応じて、また保護者様からのご同意を頂いた上で情報を提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	0				研修や各種会議、訪問機会を頂くなど双方からの働きかけの下、連携しご助言をいただいている。今後も連携を密にし対応していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	1	6		・様々な背景が児童にあるため機会を設ける難しさを感じる。		左記の通り。ご家庭、お子様方のあらゆる背景に鑑み見合わせている。今後、状況に応じて検討していく。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1		・わからない		盛岡地区の開催がほとんどなく機会を得られなかった。開催時は積極的に参加する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0		・リズムに様子を記入しお迎えの際に状況を伝え合っている。		連絡帳、送迎での面会、電話等により日々の様子をお伝えし、また伺いしている。今後も継続して対応し共通理解に努めていく。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	1		・わからない		面談など相談支援を通し、そうした視点につながることをお伝えできるよう工夫している。事業所内での対応の他、外部主催の研修、講座のお知らせなど情報提供を行っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0		契約時、および内容の変更時には必ずご説明し、書面で発行、ご同意を頂いている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・日々のリズムや送迎時の会話からも気になる点は共有し、支援につなげるよう努めている。	左記の通り共有があった際は、保護者様にご連絡し、面談やお電話等で相談支援を行っている。今後も継続し、臨機応変、柔軟に対応していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	5		保護者様をお迎えするイベント実施日以外、現在は見合わせている。慎重さが求められる面もあるため、保護者様方のご意向を伺いながら検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0		苦情解決相談窓口および責任者を設置し、迅速かつ誠実な対応に努めている。頂いた苦情、ご意見はすべて記録し、それ以降の改善に生かしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	1		定期的な会報発行は滞ってしましたが、随時お便りを配布し情報発信に努めた。今後発信方法を含め良い形を検討していく。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	・ミーディング時はドアを閉めるなど対策をしている。	掲示物の他、事業所内外での発言、環境にも細心の注意を払っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		情報伝達方法、時間、場所など一人ひとり（その日）ごと配慮に努めている。今後も一層配慮した対応に努める。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	6		現在実施していない。状況に応じて検討する。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1		全てのマニュアルを策定し周知しているが、再度の周知徹底を図る。また、改定時の再周知を徹底する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0		定められた年2回に加え合計3回の防災訓練を実施している。来年度も継続し3回実施予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0		年1度（毎年4月）および新規採用者があった場合、当該研修を実施している。次年度も同様の実施計画となっている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	2		契約時はもちろん、個別支援計画書内に明記、保護者様へ説明し、ご同意・ご捺印をいただいている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	0		保護者様よりアレルギーの有無をうかがい、医療機関から指示がある場合はその内容を併せて職員へ共有、その指示のもと対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0		毎月ヒヤリハット事例の共有し、事例集としてまとめている。同法人の3事業所で共有し対応に生かしている。	